

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001の認証を取得している			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
19	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境活動への取り組み内容をホームページで公開している									12.6								
20	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	536kW分の太陽光パネルを工場屋根に設置している							7.2					13					
21	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	営業案内や名刺は再生紙を利用している 廃棄する鉄やアルミニウムは資源として排出している 認証商品を利用するよう心掛けている									12.2	13	14	15					
22	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	贈答や接待を受けた場合も当社で接待する場合も、必ず社長に報告する義務があり、チェック機能が働いている															16	16.5	
23	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	全従業員に配布している行動指針や経営計画書の中に、企業倫理と社会的責任に関する記述があり、そこで周知している															16		
24	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	保護が必要な特許及び商標は知的財産権を取得し管理している ノウハウの漏洩にも気を付けている								8.2	8.3	9							
25	<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報取扱規程に基づき適切に管理している																16	
26	<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物に関しては該当国から調達した物を入手しないよう管理し、その方針をホームページに公開している																16	
27	<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	企業倫理、行動指針はもとより、関係法令や規則に基づき公平公正な取引、法令順守、グローバルな人権問題などに配慮しながら、お取引先と良い協力関係づくりを目指している					5				8	10	12	13	14	15	16	17	
28	<input type="checkbox"/>	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001の認証を取得し、法順守に則った事業活動を行っている			3.9							12.4							
29	<input type="checkbox"/>	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	出荷される最終製品の検査のみならず、加工プロセスを検討構築する工程設計の段階、製造各チームの製造プロセスの段階、更には原材料や副資材の調達の段階、加工を委託する外注加工先のプロセスまでも当社の品質保証体系に組み込み管理している										9							
30	<input type="checkbox"/>	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	背品設計時に含有化学物質の確認など、環境を配慮した製品設計を行っている						6					12	13	14	15			
31	<input type="checkbox"/>	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	次世代材料の加工技術や新規加工技術の開発と実践を通じて、社会課題を解決する製品の製造に寄与している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	雇用と納税による地域貢献を最重点とし、この地域で永続的繁栄を目標に事業活動している				4							9		11	12			14	15		17		
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社会貢献委員会を組織し、身の丈に合った社会貢献に積極的に取り組んでいる 大学・高専・公共施設への寄付を継続している				4										11				14	15		17	
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	独自技術、納期対応で協力し合える近隣企業とのアライアンスを進めている											8	9		11	12		13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	行動指針と経営計画書、事業年度計画書を全従業員に配布し共有している												8	9								17	
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	行動指針、経営計画書の中に明記し社内浸透を図るとともに、定期的に順守状況を確認している																					16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	EMS活動の中で環境影響評価を行い、事業活動が社外に与える影響について評価している																					16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	それぞれの立場から当社に期待することを把握し、適宜対応している 把握した内容を全社で共有する仕組みがある																				16	17	
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	毎年「リスクと機会への対応表」を作成し、外部環境と内部環境からリスクと機会を特定 経営会議やマネジメントレビューにより評価している																					16	
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	行動指針に社会的公器として社会道徳や法令を遵守する旨の方針を明記している																					16	
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	想定される事態に対するBCPを策定し、全社で共有している													9		11		13 13.1			16		
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	ミニカンパニー(MC)制による全員参加の経営を行っており、MCリーダーは自MCの運営を行うことで事業承継に必要な経営者の視点を学んでいる												8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
【人材育成】環境整備活動を基本とした価値観の共有	新入社員研修でのトイレ清掃 毎日の環境整備継続				4														
【地域への配慮】近隣住民からの要望	工場周辺の清掃活動 地域行事へ工場敷地の貸し出し											11							

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）